

**大学番号：国044**

[平成24年度設置]

計画の区分：研究科の専攻の設置

**事前伺い**

浜松医科大学大学院医学系研究科医学専攻

**【事前伺い】設置に係る設置計画履行状況報告書**

国立大学法人 浜松医科大学  
平成26年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名 総務課 企画係

職名・氏名 富津 智子

電話番号 053-435-2149

(夜間) 同上

FAX 053-435-2112

e-mail hyouka@hama-med.ac.jp

# 目 次

(頁)

1 調査対象大学等の概要等	1
(1) 設置者	
(2) 大学名	
(3) 大学の位置	
(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等	
2 授業科目の概要	5
(1) 授業科目表	
(2) 授業科目数	
(3) 未開講科目	
(4) 廃止科目	
(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」 及び「学生への周知方法」	
(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と 廃止科目の計」の割合	
3 既設大学等の状況	12
4 教員組織の状況	13
5 その他全般的事項	14

## 1 調査対象大学等の概要等

### (1) 設 置 者

国立大学法人 浜松医科大学

### (2) 大 学 名

浜松医科大学

### (3) 大学の位置

〒431-3192  
静岡県浜松市東区半田山一丁目20番1号

- (注)
  - ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を（ ）書きで記入してください。
  - ・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 調査対象研究科等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) • 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください。  
 (入試区分ごとではありません)。  
 • 様式は、平成24年度開設の博士後期課程の場合（平成26年度までの3年間）ですが、開設年度・修業年限に合わせて作成してください。（修業年限が2年以下の場合には欄を削除し、4年以上の場合には、欄を設けてください。）

(5) -① 調査対象研究科等の名称、定員

調査対象研究科等 の名称（学位）	設置時の計画			備 考
	修業年限	入学定員	収容定員	
大学院医学系研究科 医学専攻（博士課程）	年 4	人 30	人 120	基礎となる学部等 医学部

- (注) • 「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。  
 • 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を（ ）書きで記入してください。  
 • 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。

(4) -② 調査対象研究科等の入学者の状況

区分	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		平均入学定員 超 過 率	備 考
	春季入学	他の学期	春季入学	他の学期	春季入学	他の学期	春季入学	他の学期		
A 入学定員	人 30 ( - ) [ - ]									
志願者数	33 ( 31 ) [ 2 ]	4 ( 1 ) [ 3 ]	36 ( 32 ) [ 2 ]	2 ( 0 ) [ 2 ]	34 ( 34 ) [ 2 ]					
受験者数	32 ( 31 ) [ 1 ]	4 ( 1 ) [ 3 ]	35 ( 31 ) [ 2 ]	2 ( 0 ) [ 2 ]	34 ( 30 ) [ 2 ]				1.17	
合格者数	32 ( 31 ) [ 1 ]	4 ( 1 ) [ 3 ]	35 ( 31 ) [ 2 ]	2 ( 0 ) [ 2 ]	34 ( 30 ) [ 2 ]					
B 入学者数	32 ( 31 ) [ 1 ]	4 ( 1 ) [ 3 ]	35 ( 31 ) [ 2 ]	2 ( 0 ) [ 2 ]	33 ( 30 ) [ 1 ]					
入学定員超過率 B/A	1.2		1.23		1.1					

- (注) • 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。  
 • ( ) 内には、社会人の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 • 「社会人」については、設置計画書において貴学が定める社会人の定義に従って記入してください。  
 • [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。  
 • 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。  
 • 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。  
 • 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。  
 • 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位まで記入してください。  
 • 「平均入学定員超過率」には、開設年度から提出年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。

(4) -③ 調査対象研究科等の在学者の状況

学 年	報告年度		平成24年度		平成25年度		平成26年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	[ 1 ] 32	[ - ] -	[ 2 ] 35	[ 3 ] 4	[ 1 ] 33	[ 2 ] 2			
2年次			[ 1 ] 32	[ - ] -	[ 2 ] 35	[ 3 ] 4			
3年次					[ 1 ] 31	[ - ] -			
計	[ 1 ] 32		[ 6 ] 71		[ 9 ] 105				

- (注)
- ・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。
  - ・ [ ]内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
  - ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
  - ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。
  - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期（春季入学以外の学期区分を設けている場合）に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
  - ・ 「計」については、**各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数**を記入してください。

(4) ④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	入学者数(b)	退学者数(a)	退学者数(内訳)			主な退学理由	入学者数に 対する退学者数 の割合 (a/b)
			退学した年度	退学者数	退学者数の うち留学生数		
平成24年度 入学者	36 人	1 人	平成24年度	0 人	人		0,0 %
			平成25年度	1 人	0 人	臨床診療に専念したいため	
			平成26年度	0 人	人		
平成25年度 入学者	37 人	0 人	平成25年度	0 人	人		0 %
			平成26年度	0 人	人		
平成26年度 入学者	33 人	0 人	平成26年度	0 人	人		0 %
合 計	106 人	1 人					0,009434 %

(注)・ 数字は、平成26年5月1日現在の数字を記入してください。

- ・ 各年度の入学者数については、該当年度当初に入学した人数を記入してください。(途中で退学者がいた場合でも、その退学者数を減らす必要はありません。)
- ・ 各年度の退学者数については、退学年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内訳を記入してください。
- ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格（いわゆる「留学ビザ」）により、我が国の大学（大学院を含む。）、短期大学、高等専門学校、専修学校（専門課程）及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記入してください。
- ・ 「入学者数に対する退学者数の割合」は、【当該対象年度の入学者のうち、平成26年5月1日現在までに退学した学生数の合計】を、【当該対象年度の入学者数】で除した割合(%)を記入してください。その際、小数点以下第2位を四捨五入し、小数点以下第1位までを記入してください。
- ・ 「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。

(記入項目例)・就学意欲の低下　　・学力不足　　・他の教育機関への入学・転学　　・海外留学  
 ・就職　　・学生個人の心身に関する事情　　・家庭の事情　　・除籍　　・その他

## 2 授業科目の概要

<大学院医学系研究科医学専攻>

(1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数		専任教員等の配置					備考
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	
共通科目	先端基礎医学特論	1・2・3	2		15	1		1		講義担当教員の採用による増(26) 講義担当教員の退職と昇任による減(25)  履修希望者がいなかったため(25) 講義担当教員の退職による減(25) 講義担当教員の採用による増(25)  講義担当教員の採用・退職による増減(26)  履修希望者がいなかったため(25)  医学統計学Ⅱ名称変更に伴う変更(26)  授業科目名が授業内容と結びつけにくいため、学生からみてわかりやすい名称に変更(26) 講義担当教員の採用による増(25) 履修希望者がいなかったため(25)  履修希望者がいなかったため(25) 講義担当教員の退職による減(25)  履修希望者がいなかったため(25) 講義担当教員の退職による減(25)  講義担当教員の採用による増(26) 講義担当教員の退職による減(25) 履修希望者がいなかったため(25)  講義担当教員の採用による増(26) 講義担当教員の退職による減(25) 履修希望者がいなかったため(25)  講義担当教員の異動による増減(26) 講義内容の追加による講義担当教員の追加(25) 履修希望者がいなかったため(25)  講義担当教員の異動による増減(26) 講義担当教員の異動による増減(25) 講義担当教員の異動による増減(26) 講義担当教員の異動による増減(25) 講義担当教員の異動による増減(26) 講義担当教員の昇任による増(25) 講義担当教員の退職による減(26) 講義担当教員の昇任による増(25) 講義担当教員の昇任による増(25)
	光情報生物学	1・2	2		1	1		1		
	光医学実験講習	1・2	2		1	1		1		
	遺伝子実験法	1・2	2		1			2		
	生命科学	未開講 1・2	2		1					
	蛋白質研究法	1・2	2		1	1		2		
	細胞工学実験法	1・2	2		1	1				
	行動神経科学	1・2	2		1	1				
	未開講 医用超伝導材料学	1・2	2		1					
	生体磁気分析学	1・2	2		1					
	有機化合物の分離と同定	1・2	2		1	1				
	医学統計学									
	医学統計学Ⅰ	1・2	2		1					
	1・2									
	疫学方法論	未開講								
	医学統計学Ⅱ	1・2	2		1	1		1		
	野外における人間行動の観察調査方法	未開講 1・2	2		1					
	人類生態学	未開講 1・2	2		1					
	動物実験の技法	1・2 1・2	2		1					
	未開講 実験機器の機能と使用法	1・2	2		1	1	6			
	3 5 4	4 5 4	4 3 2							
	先端医学特論Ⅰ	1・2・3 未開講	2		4	5	4			
	先端医学特論Ⅱ	1・2・3	2		4	5	2	3		
	先端医学特論Ⅲ	1・2	2		6	6	2	3		
	医療倫理学	1・2	2		7	4	1	3		
	遺伝子医療と再生医療	1・2	2		8	2				
					42	43				
					43	42				
	研究の進め方と論文作成法	1・2	2		35					
					42					
	43				43					
	プレゼンテーション技法	1・2	2		35			1		
					3					
	感染症診療と感染対策	1・2	2		2		1	4		
					2					
	神経生理学	1・2	2		1	1		2		講義担当教員の昇任、採用による増(25)  講義担当教員の昇任による増減(25)  講義担当教員の昇任による増減(25)  講義担当教員の昇任による増減(25)
	循環生理学	1・2	2		1	1		1		
	ウイルス感染病理学	1・2	2		1	1		1		
	薬理学	1・2	2		1	1		3		
	P E T 学	1・2	2		5	4		2		

光 先 端 医 学 研 究 分 野	薬理学セミナーA	2	6	1	1		2	講義担当教員の昇任による増減 (25)
	薬理学セミナーB	3	6	1	1		2	講義担当教員の昇任による増減 (25)
	薬理学実習	1~3	8	1	1		3	講義担当教員の昇任による増減 (25)
	分子イメージングセミナーA	2	6	6	1		1	講義担当教員の採用による増 (25)
	分子イメージングセミナーB	3	6	6	1		1	講義担当教員の採用による増 (25)
	分子イメージング実習	1~3	8	6	1	1		講義内容の分割、講義担当教員の採用による増減 (25)
	放射線医学セミナーA	2	6	1	4	4		講義担当教員の異動による増減 (26)
				1	2	2		講義内容の追加に伴う増 (25)
	放射線医学セミナーB	3	6	1	4	4		講義担当教員の異動による増減 (26)
				1	2	2		講義内容の追加に伴う増 (25)
	放射線医学実習	1~3	8	1	4	4		講義担当教員の異動による増減 (26)
	臨床薬理学セミナーA	2	6	1	1		1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	臨床薬理学セミナーB	3	6	1	1		1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	臨床薬理学実習	1~3	8	1	1		1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	医療化学セミナーA	2	6	1	1			講義担当教員の異動による減 (25)
	医療化学セミナーB	3	6	1	1			講義担当教員の異動による減 (25)
	医療化学実習	1~3	8	1	1			講義担当教員の異動による減 (25)
	薬剤学セミナーA	2	6	1			4	講義担当教員の異動による減 (25)
	薬剤学セミナーB	3	6	1			4	講義担当教員の異動による減 (25)
	薬剤学実習	1~3	8	1			4	講義担当教員の異動による減 (25)
	皮膚科学セミナーA	2	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	皮膚科学セミナーB	3	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	皮膚科学実習	1~3	8	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	眼科学セミナーA	2	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	眼科学セミナーB	3	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	眼科学実習	1~3	8	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	上部消化管外科学セミナーA	2	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	上部消化管外科学セミナーB	3	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	上部消化管外科学実習	1~3	8	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	下部消化管外科学セミナーA	2	6	1	4	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	下部消化管外科学セミナーB	3	6	1	4	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	下部消化管外科学実習	1~3	8	1	4	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	肝・胆・膵外科学セミナーA	2	6	1	1	1		講義内容の追加と教員の退職に伴う増減 (25)
	肝・胆・膵外科学セミナーB	3	6	1	1	1		講義内容の追加と教員の退職に伴う増減 (25)
	肝・胆・膵外科学実習	1~3	8	1	1	1		講義内容の追加と教員の退職に伴う増減 (25)
	血管外科学セミナーA	2	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	血管外科学セミナーB	3	6	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	血管外科学実習	1~3	8	1	1	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
	循環器内科学セミナーA	2	6	4			1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	循環器内科学セミナーB	3	6	4			1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	循環器内科学実習	1~3	8	4			1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	血液内科学セミナーA	2	6	2			1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	血液内科学セミナーB	3	6	2			1	講義内容の追加に伴う増 (25)
	血液内科学実習	1~3	8	2			1	講義内容の追加に伴う増 (25)

免疫・リウマチ内科学セミナーA	2	6	2	1			講義内容の追加に伴う増 (25)
免疫・リウマチ内科学セミナーB	3	6	2	1			講義内容の追加に伴う増 (25)
免疫・リウマチ内科学実習	1~3	8	1	1			講義内容の追加に伴う増 (25)
光イメージング医学セミナーA	2	6	1	+	+		講義担当教員の昇任、退職による増減 (25)
光イメージング医学セミナーB	3	6	1	+	+		講義担当教員の昇任、退職による増減 (25)
光イメージング実習	1~3	8	1	+	+		講義担当教員の昇任、退職による増減 (25)
光ゲノム医学セミナーA	2	6	1	2			
光ゲノム医学セミナーB	3	6	1	2			
光ゲノム医学実習	1~3	8	1	2			
血液循環生理学セミナーA	2	6	1	1	2		講義担当教員の退職による減 (25)
血液循環生理学セミナーB	3	6	1	1	2		講義担当教員の退職による減 (25)
血液循環生理学実習	1~3	8	1	1	2		講義担当教員の退職による減 (25)
神経生理学セミナーA	2	6	1	1	2		
神経生理学セミナーB	3	6	1	1	2		
神経生理学実習	1~3	8	1	1	2		
幹細胞病理学セミナーA	2	6	1	1	2		
幹細胞病理学セミナーB	3	6	1	1	2		
幹細胞病理学実習	1~3	8	1	1	2		
脳機能イメージングセミナーA	2	6	4				講義内容の追加に伴う増 (25)
脳機能イメージングセミナーB	3	6	4				講義内容の追加に伴う増 (25)
脳機能イメージング実習	1~3	8	4				講義内容の追加に伴う増 (25)
細胞生物学セミナー							授業科目名が授業内容と結びつけにくいため、学生からみてわかりやすい名称に変更 (26)
分子解剖学セミナーA	2	6	1	1	3		講義担当教員の採用による増 (25)
システム分子解剖学セミナー							授業科目名が授業内容と結びつけにくいため、学生からみてわかりやすい名称に変更 (26)
分子解剖学セミナーB	3	6	1	1	3		講義担当教員の採用による増 (25)
細胞生物学実習							授業科目名が授業内容と結びつけにくいため、学生からみてわかりやすい名称に変更 (26)
分子解剖学実習	1~3	8	1	1	3		講義担当教員の採用による増 (25)
高次機能医学研究分野	神経解剖学	1~2	2	1	1	3	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)
神経解剖学セミナーA	2	6	1	1	3	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)	
神経解剖学セミナーB	3	6	1	1	3	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)	
神経解剖学実習	1~3	8	1	1	3	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)	
未開講							講義担当教員の退職による減 (26)
行動神経科学セミナーA	2	6	+				履修希望者がいなかったため (26)
行動神経科学セミナーB	3	6	+				講義担当教員の退職による減 (26)
行動神経科学実習	1~3	8	+				履修希望者がいなかったため (26)
精神医学セミナーA	2	6	2	1			講義担当教員の異動による減 (26)
精神医学セミナーB	3	6	2	1			講義担当教員の異動による減 (26)
精神医学実習	1~3	8	2	1			講義担当教員の異動による減 (26)
脳神経外科学セミナーA	2	6	1	1	2		講義内容の追加に伴う増 (25)
脳神経外科学セミナーB	3	6	1	1	2		講義内容の追加に伴う増 (25)
脳神経外科学実習	1~3	8	1	1	2		講義内容の追加に伴う増 (25)
整形外科学セミナーA	2	6	1	1			講義担当教員の昇任による増 (25)
整形外科学セミナーB	3	6	1	1			講義担当教員の昇任による増 (25)
整形外科学実習	1~3	8	1	1			講義担当教員の昇任による増 (25)
未開講							講義内容の追加に伴う増 (26)
麻酔蘇生科学セミナーA	2	6	1	+			講義内容の追加に伴う増 (25)
麻酔蘇生科学セミナーB	3	6	1	+			講義内容の追加に伴う増 (26)
麻酔蘇生科学実習	1~3	8	1	+			講義内容の追加に伴う増 (25)

	耳鼻咽喉科学セミナーA	2	6	1	1				
	耳鼻咽喉科学セミナーB	3	6	1	1				
	耳鼻咽喉科学実習	1~3	8	1	1				
専 門 科 目	腫瘍学	1~2	2	1	1		1	2	講義担当教員の異動による減 (26)
	分子細胞生物化学セミナーA	2	6	1	1		2		
	分子細胞生物化学セミナーB	3	6	1	1		2		
	分子細胞生物化学実習	1~3	8	1	1		2	1	
	腫瘍病理学セミナーA	2	6	1	1		2	1	講義担当教員の異動による減 (26)
	腫瘍病理学セミナーB	3	6	1	1		2	1	講義担当教員の異動による減 (26)
	腫瘍病理学実習	1~3	8	1	1		2	1	講義担当教員の異動による減 (26)
	臨床腫瘍学セミナーA	2	6	1	4		4	1	講義担当教員の採用、退職による増減 (25)
	臨床腫瘍学セミナーB	3	6	1	4		4	1	講義担当教員の採用、退職による増減 (25)
	臨床腫瘍学実習	1~3	8	1	4		4		講義担当教員の採用、退職による増減 (25)
病 態 医 学 研 究 分 野	分子医学セミナーA	2	6	1	4				講義担当教員の退職による減 (26)
	分子医学セミナーB	3	6	1	4				講義担当教員の退職による減 (26)
	分子医学実習	1~3	8	1	4				講義担当教員の退職による減 (26)
	視覚情報学セミナーA	2	6	1	1		1		講義内容の追加に伴う増 (26)
	視覚情報学セミナーB	3	6	1	1		1		講義内容の追加に伴う増 (26)
	視覚情報学実習	1~3	8	1	1		1		講義内容の追加に伴う増 (26)
	産婦人科学セミナーA	2	6	1	2				
	産婦人科学セミナーB	3	6	1	2				
	産婦人科学実習	1~3	8	1	2				
	小児科学セミナーA	2	6	1	1	2			講義内容の追加に伴う増 (25)
内 分泌 ・ 代 謝 内 科 学	小児科学セミナーB	3	6	1	1	2			講義内容の追加に伴う増 (25)
	小児科学実習	1~3	8	1	1	2			講義内容の追加に伴う増 (25)
	消化器内科学セミナーA	2	6	1	4	4	1	2	講義内容の追加に伴う増 (26)
	消化器内科学セミナーB	3	6	1	4	4	1	2	講義内容の追加に伴う増 (26)
	消化器内科学実習	1~3	8	1	4	4	1	2	講義内容の追加に伴う増 (26)
	腎臓内科学セミナーA	2	6	1	4	4	1	2	講義担当教員の昇任による変更 (25)
	腎臓内科学セミナーB	3	6	1	4	4	1	2	講義担当教員の昇任による変更 (25)
	腎臓内科学実習	1~3	8	1	4	4	1	2	講義担当教員の昇任による変更 (25)
	神経内科学セミナーA	2	6	1	4	4	1	2	講義担当教員の昇任による変更 (25)
	神経内科学セミナーB	3	6	1	4	4	1	2	講義担当教員の昇任による変更 (25)
内 分泌 ・ 代 謝 内 科 学 実 習	神経内科学実習	1~3	8	1	4	4	1	2	講義担当教員の昇任による変更 (25)
	内分泌・代謝内科学セミナーA	2	6	4	2		2	4	講義内容の追加に伴う増 (26)
	内分泌・代謝内科学セミナーB	3	6	4	2		2	4	講義内容の追加に伴う増 (26)
	内分泌・代謝内科学実習	1~3	8	4	2		2	4	講義内容の追加に伴う増 (25)

								講義内容の追加に伴う増 (26)
呼吸器内科学セミナーA	2	6	2 1 2	1	2	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
呼吸器内科学セミナーB	3	6	2 1 2	1	2	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
呼吸器内科学実習	1~3	8	2 1 2	1	2	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
肝臓内科学セミナーA	2	6	2 1 2		2	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
肝臓内科学セミナーB	3	6	2 1 2		2	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
肝臓内科学実習	1~3	8	2 1 2		2	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
心臓血管外科学セミナーA	2	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
心臓血管外科学セミナーB	3	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
心臓血管外科学実習	1~3	8	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
呼吸器外科学セミナーA	2	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
呼吸器外科学セミナーB	3	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
呼吸器外科学実習	1~3	8	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
小児外科学セミナーA	2	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
小児外科学セミナーB	3	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
小児外科学実習	1~3	8	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
乳腺外科学セミナーA	2	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
乳腺外科学セミナーB	3	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
乳腺外科学実習	1~3	8	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
一般外科学セミナーA	2	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
一般外科学セミナーB	3	6	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
一般外科学実習	1~3	8	1 1 1	1	2	1		講義内容の追加に伴う増 (25)
泌尿器科学セミナーA	2	6	1 1 2	1	3			講義担当教員の退職による減 (26)
泌尿器科学セミナーB	3	6	1 1 2	1	3			講義内容の追加と退職による減 (25)
泌尿器科学実習	1~3	8	1 1 2	1	3			講義担当教員の退職による減 (26)
								講義内容の追加と退職による減 (25)
予防・防御医学研究分野	感染制御学							授業科目名が授業内容と結びつけにくいため、学生からみてわかりやすい名稱に変更 (26)
	感染免疫学	1~2	2	1	1	2		講義担当教員の採用による増減 (25)
	医療事故、医療過誤	1~2	2	1	1	2		講義担当教員の異動による増減 (25)
	感染制御学セミナーA	2	6	1	1	2		講義担当教員の死亡による減 (26)
	感染制御学セミナーB	3	6	1	1	2		講義担当教員の採用による増減 (25)
	感染制御学実習	1~3	8	1	1	2		講義担当教員の死亡による減 (26)
	感染機構解析セミナーA	2	6	1	1	1		講義担当教員の採用による増 (25)
	感染機構解析セミナーB	3	6	1	1	1		講義担当教員の採用による増 (25)
	感染機構解析実習	1~3	8	1	1	1		講義担当教員の採用による増 (25)
	臨床検査医学セミナーA	2	6	1	1	3		講義担当教員の異動による減 (25)
	臨床検査医学セミナーB	3	6	1	1	3		講義担当教員の異動による減 (25)
	臨床検査医学実習	1~3	8	1	1	3		講義担当教員の異動による減 (25)
	健康社会医学セミナーA	2	6	1	1	2		講義担当教員の採用による増 (26)
	健康社会医学セミナーB	3	6	1	1	2		講義担当教員の退職による減 (25)
	健康社会医学実習	1~3	8	1	1	2		講義担当教員の採用による増 (26)

	救急医学セミナーA	2	6	1	1	1	2	3	2	講義担当教員の異動による減 (26)
	救急医学セミナーB	3	6	1	1	1	3	2	2	講義担当教員の異動による増減 (25)
	救急医学実習	1~3	8	1	1	1	3	3	3	講義担当教員の異動による増減 (25)
	法医学セミナーA	2	6	1	1		2	3	3	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)
	法医学セミナーB	3	6	1	1		2	3	3	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)
	法医学実習	1~3	8	1	1		2	2	2	講義担当教員の昇任、採用による増 (25)
	医療情報学セミナーA	2	6	1	1		2	2	2	講義内容の追加に伴う増 (26)
	医療情報学セミナーB	3	6	1	1		2	2	2	講義担当教員の異動による減 (25)
	医療情報学実習	1~3	8	1	1					講義担当教員の異動による減 (25)
	がんプロフェッショナルセミナーA	1~3	6	3						
	がんプロフェッショナルセミナーB	1~3	6	3						
	がんプロフェッショナル実習	1~3	8	3						

- (注)
  - 設置計画書の様式第2号（その2の1）に準じて作成してください。
  - 設置時の授業科目全て（兼任、兼担教員が担当する科目を含む。）を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時（平成25年度に設置された大学等は設置時）より変更されているものは赤字で見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
なお、昨年度の報告書において赤字で見え消しした部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼任○」と記入してください。
  - 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。（今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。）
  - 「配当年次」について、設置計画時に開講時期を記入する必要がなかった学部等（平成19年度設置以前）についても、設置時の状況を黒字で記入してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - 履修希望者がいなかつたために未開講となった科目についても記入してください。

## (2) 授業科目数

設 置 時 の 計 画				変 更 状 況				備 考			
必 修	選 択	自 由	計	必 修	選 択	自 由	計	科 目	科 目	科 目	科 目
科 目 0	科 目 205	科 目 0	科 目 205	科 目 0	科 目 205	科 目 0	科 目 205	[ ]	[ ]	[ ]	[ ]

- (注)
  - 未開講である場合や、配当年次に関わらず、教育課程上の授業科目数を記入する（資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。）とともに、[ ] 内に、設置時の計画からの増減を記入してください。（記入例：1科目減の場合：△1）

(3) 未開講科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) • 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 • 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。

(4) 廃止科目 該当なし

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1						
2						
3						

- (注) • 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

- (注) • 授業科目を未開講又は廃止したことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計}} = \boxed{\hspace{100pt}}$$

- (注) • 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。

### 3 既設大学等の状況

大学の名称	浜松医科大学								備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均定員超過率	開設年	所在地	
医学部	年	人	年次人	人		倍			
医学科	6	115	2年次5	705	学士(医学)	1.00	昭和49年	静岡県浜松市東区半田山一丁目20番1号	
看護学科	4	60	3年次10	260	学士(看護学)	1.00	平成7年		

(注) ・ 本調査の対象となっている大学等の設置者（国立大学法人）が設置している全ての大学（学部、学科）及び大学院（専攻）（A C対象学部等含む）について、それぞれの学校種ごとに、平成26年5月1日現在の上記項目の情報を記入してください。

（ただし、専攻科に係るものについては、記入する必要はありません。）

- ・ 「平均定員超過率」には、標準修業年限に相当する期間における入学定員に対する入学者の割合の平均の小数点第2位まで（小数点第3位を切り捨て）を、学科単位で記入してください。
- ・ 学生募集を停止している学部等がある場合、入学定員と収容定員は「一」とし、「備考」に「平成〇年より学生募集停止」と記入してください。
- ・ 大学においては学科単位、大学院においては専攻単位で記入してください。

## 4 教員組織の状況

### (1) 専任教員数

設置時の計画			変更状況			年齢構成	
研究指導教員	研究指導 補助教員	計	研究指導教員	研究指導 補助教員	計	定年規定の定める定年年齢	定年を延長している教員数
35 ( 35 )	92 ( 92 )	127 ( 127 )	42 [ 7 ]	96 [ 4 ]	138 [ 11 ]	65 歳	0 名

- (注) • 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、( ) 内に開設時の状況を記入し、「変更状況」には、平成26年5月1日現在（就任予定の者を含む）の状況を記入するとともに、〔 〕内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
- 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年年齢および、平成26年5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数を記入してください。
  - なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。

## 5 その他全般的事項

＜大学院医学系研究科医学専攻＞

### (1) 情報公表に関する事項

#### ○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表の有無 (  有 )

b 公表時期（未公表の場合は予定時期） (平成26年 5月 31日)